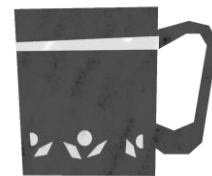


テーマ

喫茶店・カフェが舞台の温かい小説特集



喫茶店・カフェは美味しい飲み物や軽食に加えて、お店の雰囲気や店員さんの人柄も魅力のひとつです。私たちに癒しを与えてくれる喫茶店・カフェは今まで様々な小説の舞台になりました。

コロナ禍で喫茶店・カフェに行けなくなった方もおられるでしょう。

小説の中の喫茶店で心温まる時間を過ごしてみたいかがですか…。

《展示本リスト》

タイトル	著者	請求記号
樽とタタン	中島 京子	913.6/N343/6/
ぶたぶたカフェ	矢崎 存美	913.6/Y675/4/
虹の岬の喫茶店	森沢 明夫	913.6/Mo635/6/
コーヒーが冷めないうちに	川口 俊和	913.6/Ka929//
深海カフェ海底二万哩	蒼月 海里	913.6/A567/2/
満月珈琲店の星詠み	望月 麻衣	913.6/Mo125//
純喫茶「一服堂」の四季	東川 篤哉	913.6/H557/8/
ときどき旅に出るカフェ	近藤 史恵	913.6/Ko735/6/
かもめ食堂	群 ようこ	913.6/Mu67/4
カフェかもめ亭	村山 早紀	913.6/Mu625/9/
魔法使いのハーブティー	有間 カオル	913.6/A725/2/
砂漠の青がとける夜	中村 理聖	913.6/N3753//